

10/19

学生戦線 10.19

社会主義学生同盟
大阪市大支部発行

10.21教養ストライキをスト投票 で実現せよ!

(1)昨日の学生大会の意義と 方向性

昨日の時より開催された全学生大会は、投票時における議長が成立中であることと並行して、投票を行ったのである。石子の手裏から全学生大会の成立に30年石不足であったことを明らかにした。

従って選挙管理委員会はこれを一切無効であると判断し、開票しないこととなった。だがしかし、我々は昨日の全学生大会に結果して1000名の学友の意思を表明していることは間違いだらう。

昨日の全学生大会に結果した学友は、まさに10日口称反成のANを中ストライキ争として、斗いぬこうと、結果したのである。我々はこの斗いのエネルギーを最大限生かさねばならない。しかし、良貴日本の声派諸君は、昨日の全学生大会に結果して1000名の学友のエネルギーを葬り去ろうとしている。何らの方向性も示さずだ。

(2)19日、20日のスト投票で 10.21教養ストライキを 闘いぬげばならない

中大学友の闘うエネルギーが、圧倒的に高揚し、60年安保闘争の一点において、10.21斗争を、ストライキ争として斗いぬぐ学友的意志統一が自覚しようとしている時、我々に要求されていることは、19.20日の二日間に、教習部学生によるスト投票を行い、それでもってストライキ権の確立をはかることである。まさにこれこそ、全学友の斗いと結合し、最大限の斗争として、10.21斗争を斗いぬぐ根である。

至この学友は、本日、明日の教習部スト投票に参加しようではないか。

(3)全日学生共ニスト(明大、 中大専修同志社、聖大、和太 と結合し、安保粉砕へ、

今や60年安保は日米アロタリアート人民の共通の打倒対象となっている。日本帝国主義にとって60年安保とは、まさに、東南アジア侵略の反革命、海外派兵への道である。一月佐藤米は、この60年安保の焦点と見るだろう。

10.21斗争において、我々は全日学生共ニストに呼応し、中大教員ストを実現し、日本帝国主義の東南アジア侵略への道に核武装化、沖縄のアジア前進基地化に決しなればばならないと同時に、この斗いさ、60年一月佐藤米阻止斗争の一大ステップとしなければならぬ。

(4)京都府学連、大阪府学連 の先進的学友と共に御堂筋 デモを闘いぬげ

我々は、6.15斗争において、そして又、6.28斗争において、60年安保斗争以来、マルジョア権力によって奪われたいた御堂筋デモを闘いぬげた。この成果を、さらに発展させ、御堂筋デモの発展化を70年安保斗争に向けて、斗いぬげていかねばならない。御堂筋デモを学際化しうるかどうかの力や、まさに10.21斗争において三度、御堂筋デモを実現しうるかどうかにかかっている。至この学友諸君、10.21教員スト、スト実行の自治会共闘学連、学連に賛同し、京都府学連、大阪府学連の学友と共に、御堂筋デモを闘いぬげようではないか。